

富島中 校長通信

2月号

R8. 2. 1

発行者校長



富島中HP

二月は受験真つ只中 く中3の心模様

いよいよ受験の時期となりました。一月下旬の私立高校入試に始まり、二月上旬には県立推薦入試が行われます。中学3年生にとって、この二月は重苦しい時期となります。国立高専合格、私立専願合格、県立推薦内定者と次々とゴールインする中で、三月上旬の県立一般入試に向かう生徒が約一カ月同じ教室で授業を受けるといふ苦しさです。こんな時、ある中学生が書いた詩がとても勇気をくれます。

きみもと

きみのように ぼくも
ぼくのように きみも
きずついている

ぼくたちは
まだ海を知らない小川を流れている水
流れながら
海へのあこがれに
海へのおそれに
苦しくなつて
はんらんしそうになるときがある

きみがたえているとき
きみのように ぼくも
ぼくがたえているとき
ぼくのように きみも
想いあいたい

この詩には、中学3年生が、抱える様々な想いが見事に表現されています。中学生の時期といふのは、著しい身体的な成長とは裏腹に、心が大きく揺れ動く時期でもあります。自分の容姿や性格、学習成績、運動能力、異性など他との比較の中で自分を捉え、自己肯定感を見失いがちな時も見られます。



中学3年生の受験は人生で初めて訪れる大きな壁といつていいでしょう。その壁を乗り越えようとしても他との比較などで自己肯定感が薄らぐと、なかなかその壁に立ち向かえなくなることもあります。

そんな状況が見られる中学3年生の受験期にこの詩は、とても温かく決して一人ではない、学級の仲間みんな、同じ気持ちで闘っているんだという想いがひしひしと伝わってきます。一般入試の合格発表まで、この詩にあるように、最後まで3年生の学級みんなが「想いあいたい」と思つて過ごしてほしいと願っています。



二月四日は立春 その前の日は節分

例年、『立春』は二月三日という感覚がありますが、今年（二〇二六年）は二月四日になります。これは、地球が太陽の周りを回る周期が365.24日と365日とは若干ずれが生じているため、その調整を何年かに一度行つているためです。その立春は、二十四節気（にじゅうしせつき）と言われるもの一つです。二十四節気とは、太陽暦の一年間、春夏秋冬を二十四に分割したものを呼びます。それをそれぞれ、小寒・大寒・立春・雨水・啓蟄・春分・清明・穀雨・立夏・小満・芒種・夏至・小暑・大暑・立秋・処暑・白露・秋分・寒露・霜降・立冬・小雪・大雪・冬至と呼びます。この二十四節気は、時候のあいさつの文頭で目にされたこともあるのではないのでしょうか。中には、聞き慣れないものもありますが、昔は暦の上でこのような季節の分け方をしていたということなのです。

『立春』は、暦の上ではここから春ということになります。その一日前を『節分』といい、今こそ立春の前の日の節分だけがクローズアップされますが、立夏・立秋・立冬の前日も節分です。つまり、四つの季節の分かれ目をそれぞれ節分としてきたわけです。まだまだ寒いですが、暦の上では間もなく立春です。



読み聞かせ

本年度三回目の読み聞かせを実施しました。本年度二回目から学年ごとではなく『全校一斉の読み聞かせ』という形式で実施することになりました。今回も多くの協力者（12クラス分）のおかげで前回に引き続き盛大に実施することができました。（感謝です。）

生徒たちも読み聞かせの聞き方として、椅子の並べ方を工夫し、より読み手の方が読みやすいようにと環境を整えてくれている学級が増えてきました。そうすることで、学級のみならず一体感をもつて絵本を聞いているように感じます。外から見ていてとってもいい雰囲気です。一学期当初にはなかったほのぼのとした感じがうかがえます。朝の校門でも、「今日は読み聞かせよ。」と声をかけると、「あつ、そうだった、読み聞かせの日だ。」と笑顔で教室に向かう様子が見られます。だんだんとこの全校一斉の読み聞かせが生徒たちの中でも楽しみの一つになってきています。



あいさつ運動とピカピカ大作戦

生徒会役員は『あいさつ運動』を3学期の重点取組事項としてあげ、早速毎週金曜日に実施することになりました。一年間の中でも最も寒いとされるこの一月下旬、寒風吹き付ける中、しかもこの日はマイナス2℃という氷点下の気温の中で取り組みました。寒かったです、生徒たちは大きな声で『あいさつ運動』を開し、登校してきた生徒たちも思わず、それに応えるようにあいさつを返していました。

あいさつという何気ない日常の活動ですが、この寒い中でも人と人が気持ちを交わすとても温かい触れあいだなあと感じさせられます。朝開口一番、「おはようございます」の一言で周りの人々を幸せな気持ちにできるあいさつ、簡単なようで全員できているわけではありません。このような身近な課題を自分たちの力で解決していく営みがまさに生徒会に課せられた役割です。生徒会役員の心意気が全生徒に伝わり、より一層活気のある富島中になるよう期待しています。



また毎月第3週金曜日は、恒例の『ピカピカ大作戦』の日です。生徒たちが、登校しながらゴミ拾いをして地域に貢献しようとする富島中伝統の生徒会活動です。今回（一月二十三日）も多くの生徒たちがたくさんさんのゴミを拾い、登校してくれました。学校では、生徒会執行部がゴミの分類をすすめるために大きなポリバケツを準備し待っています。瞬間にポリバケツの中がいっぱいになっていました。その度に新しいビニール袋を準備していました。

この取組は、本校ならではの行事、地域の方々にも大変感謝されています。本校では、4年前から国連の『持続可能な開発目標』いわゆるSDGs17の観点を校内の全教育活動に展開するという取組を行っています。例えば、「避難訓練」であれば、「11住み続けられるまちづくりを」という観点を織り込んで指導しています。このような取組を続けながら、SDGsの考え方が浸透していくことを期待しています。

二月はスポーツ観戦期間 冬季オリンピック・プロ 野球キャンプなど

今年、冬季オリンピックが開催される年にあたります。第25回冬季オリンピックは、イタリアのミラノ・コルティナで行われます。冬季オリンピックと言えば、これまで日本では、ジャンプ、フィギュアスケート、スピードスケートなどで多くのメダルを獲得した時に感動のシーンもよみがえります。最近では、スキートのフリースタイル（モーグル・エアリアルなど）・スノーボードなどでの日本人の活躍を多く目にするようになりました。また、今回も二月六日から二十二日までの十七日間で多くの感動と勇気を私たちに与えてくれることでしょう。

一方、本県の二月は、プロ野球キャンプで賑わうことでも知られています。昨年度から日向市が東北楽天イーグルス二軍キャンプ地として利用されることになり、多くの観光客が来県（来市）されます。この機会にプロの迫力を生で観戦してみたいでしょうか。



【行事予定】

- 2月 3日（火）合格発表（日大・小林西・日学）
- 2月 4日（水）県立推薦・RD
合格発表（宮学・日章）
- 2月 5日（木）避難訓練・地域座談会・教育相談
合格発表（鵬翔・日南学園）
- 2月 6日（金）合格発表（ウルスラ・延学）
- 2月 7日（土）テスト前部活動中止
- 2月 9日（月）教育相談
- 2月10日（火）第4回定期テスト・教育相談
- 2月11日（水）祝・建国記念日
- 2月12日（木）第4回定期テスト・教育相談
県立推薦内定通知
- 2月13日（金）第4回定期テスト・火曜校時
- 2月15日（日）家庭の日
- 2月16日（月）オープンスクール（→20日）
- 2月18日（水）RD
- 2月19日（木）参観日・立志の集い・懇談
- 2月20日（金）ピカピカ大作戦

- 2月23日（月）祝・天皇誕生日
- 2月24日（火）生徒集会
- 2月25日（水）RD・学校生活アンケート

部活動計画

★部活動終了17時45分 下校18時00分

★大会

- 女子ソフト部：2/21・22・23：全九州選抜大会（福岡市）
- 女子テニス部：2/11：地区別対抗団体戦（都城）
- 野球部：2/21・22：MAGATAMA カップ（西都児湯地区球場）
- 女子バレー：2/21・22：ろうきん杯（児湯）
2/28：会長杯（富島中）
- ラグビー部：2/15：サザンラガー杯（日向市）

頑張れ！富中部活動生！

